

## 新年度予算等を可決

市長提出議案の平成26年度当初予算案や条例等を予算審査特別委員会、各常任委員会に付託し、それぞれ慎重に審査を行い、一般会計予算をはじめ各特別会計予算、公営企業会計予算、条例など市長提出議案等59件、請願4件、議会から議案1件をそれぞれ本会議で下記のとおり採決しました。

平成26年度予算は、一般会計221億2,600万円、特別会計131億1,720万8千円、企業会計75億6,720万1千円の総額428億1,040万9千円。前年度当初と比べ、一般会計で3億2,600万円（1.5%）の増、総額では35億9,127万円（9.2%）の増となりました。

## 議決結果

3月定例会（平成26年第1回 3月4日～20日）

全会一致で議決した議案等

		結果
人事	阿賀野市教育委員会委員の任命について 任期満了に伴い、引き続き渡邊栄二さん（福永）を任命したい。	同意
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（2件一括掲載） 任期満了に伴い、引き続き田村あつ子さん（下山屋）、山川敦子さん（中ノ通）を委員として法務大臣に推薦したい。	適任
処専 分決	新潟県市町村総合事務組合規約の変更について 平成26年1月28日専決処分 新潟県市町村総合事務組合の公平委員会に関する事務について、燕市及び五泉市を新たに加える。	承認
補正 予算	平成25年度阿賀野市一般会計補正予算（第6号） 歳入歳出それぞれ7億3,430万円を追加し総額251億636万1千円とする。国の補正予算に伴う交付金活用事業・平成26年度からの前倒し事業（水原中学校現校舎解体工事）による事業費4億4,618万1千円、ごみ処理施設整備基金積立金1億円、国保会計の赤字補てん2億5千万円等を増額。	可決
	平成25年度阿賀野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ8,135万5千円を追加し総額48億935万2千円とする。後期高齢者支援金拠出金4,669万6千円、介護納付金2,041万8千円、実績報告に基づく国庫支出金返還金4,101万9千円等を増額し、高額医療費拠出金707万3千円、保険財政共同安定化事業拠出金1,112万1千円等を減額。	可決
	平成25年度阿賀野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ150万9千円を減額し総額7億5,842万8千円とする。後期高齢者医療広域連合納付金465万1千円を増額し、保険基盤安定分納付金504万8千円、事務費共通経費納付金111万2千円を減額。	可決
	平成25年度阿賀野市介護保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ9,437万1千円を追加し総額44億7,722万円とする。保険給付費8,070万5千円、介護給付費準備基金積立金1,638万4千円等を増額し、家族介護継続支援事業費（紙おむつ等購入助成）77万3千円等を減額。	可決
	平成25年度阿賀野市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ3,176万7千円を減額し総額26億3,235万3千円とする。炭化炉稼働に伴い燃料費150万円を増額する一方、汚泥量の減少による業務委託料600万円を減額。その他流域下水道維持管理負担金980万円、流域下水道県工事負担金1,100万円等を減額。	可決
	平成25年度阿賀野市集落排水事業特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ564万円を減額し総額2億8,450万3千円とする。施設維持管理費として笹岡地区32万円を増額し、大和地区97万5千円、分田地区420万円、大室地区60万円を減額。そのほか排水設備設置資金利子補給金18万5千円等を減額。	可決
	平成25年度阿賀野市押切外四ヶ大字財産区特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ35万3千円を減額し総額544万7千円とする。財産区基金積立金24万7千円を増額し、山林下刈伐採委託料40万円、松くい虫防除負担金20万円を減額。	可決
	平成25年度阿賀野市病院事業会計補正予算（第4号） 収益的収支の収入を1,400万9千円増額し総額5億2,097万1千円に、支出を市町村職員共済組合追加負担金10万6千円増額し総額6億5,517万1千円とする。資本的収支の収入を7億2,392万8千円増額し総額23億7,967万2千円に、支出を6億9,678万9千円増額し総額25億4,846万7千円とする。新病院整備事業費6億9,985万8千円を増額し、既に契約済みの医療器機306万9千円を減額。	可決
	平成26年度阿賀野市一般会計予算 「元気で明るく活力のある魅力的なまち」実現のため「安全・安心な暮らしの実現」「子どもの育成支援の充実」「高齢者や障害者福祉の充実」「地域経済の活性化」「生活に密着した住環境整備の推進」を基本的柱とし、新規事業としては元気長生き応援隊事業、女性のためのライフプランセミナー事業、高齢者等地域見守り支援事業、安全安心農産物生産推進事業、空き家対策事業等の予算を計上。継続事業としては病院事業会計繰出金、防災行政無線（同報系）整備事業、予防接種事業、母子保健事業、障害者総合支援事業、住宅リフォーム支援事業、プレミアム商品券発行の助成、青年就農支援・地域就農支援事業補助金、道路側溝や河川改修など地域や自治会の環境支援事業、消雪パイプ整備事業等の予算を計上。	可決
	平成26年度阿賀野市国民健康保険特別会計予算 厳しい事業運営を強いられているが、医療費削減につなげるためジェネリック医薬品の普及促進事業や健診事業を行い、特定健診の自己負担額と人間ドック補助額を据え置くなど受けやすい健診を心がけた。予算規模は45億459万4千円で前年度当初比1,009万7千円（0.2%）の増とした。	可決
平成26年度阿賀野市後期高齢者医療特別会計予算 保険者の新潟県後期高齢者医療広域連合と事務を分担し連携を図りながら制度の円滑な運営を行う。予算規模は7億5,249万2千円で前年度当初比1,260万3千円（1.7%）増とした。	可決	
平成26年度阿賀野市介護保険特別会計予算 第5期介護保険事業計画に示す介護給付等対象サービス、地域支援事業やサービス等の円滑な提供を図るための施策を行うとともに、介護を必要とする高齢者の増加に対応するため一層のサービス充実や制度浸透を図り、介護予防事業等にも積極的に取り組む。予算規模は45億1,257万2千円で前年度当初比1億5,249万3千円（3.5%）増とした。	可決	
平成26年度阿賀野市公共下水道事業特別会計予算 早期に事業効果が発揮されるよう各地区での均衡ある整備促進、下水道の必要性と事業効果についてのきめ細かな情報発信に努め下水道接続率（水洗化率）向上を目指す。予算規模は29億7,583万3千円で前年度当初比6,304万円（2.2%）の増とした。	可決	
平成26年度阿賀野市集落排水事業特別会計予算 整備済施設の維持管理を主たる目的として編成。予算規模は2億9,278万7千円で前年度当初比555万7千円（1.9%）の減とした。	可決	
平成26年度阿賀野市押切外四ヶ大字財産区特別会計予算 財産区山林の維持管理に要する経費を計上。予算規模は502万円で前年度当初比78万円（13.4%）の減とした。	可決	
平成26年度阿賀野市少年自然の家特別会計予算 自然体験施設として安全に利用できるよう施設の維持管理に要する経費を計上。予算規模は2,899万7千円で前年度当初比389万4千円（15.5%）の増とした。	可決	
平成26年度阿賀野市工業団地造成事業特別会計予算 市営西部工業団地造成事業に係る市債の元利償還金を計上。予算規模は4,491万3千円で前年度当初比69万8千円（1.5%）の減とした。	可決	
平成26年度阿賀野市水道事業会計予算 収益的収支の収入は13億5,753万1千円で前年度当初比1億6,490万9千円（13.8%）の増、支出は12億8,340万1千円で前年度当初比1億3,247万5千円（11.5%）の増とした。浄水発生土処理業務委託3,249万1千円等を計上。資本的収支の収入は2億6,498万円で前年度当初比1億1,080万円（29.5%）の減、支出は7億8,523万1千円で前年度当初比1億2,258万1千円（13.5%）の減とした。老朽管更新事業費9,702万7千円、配水設備工事費9,360万6千円、水道施設整備事業費（第4期）1億5,213万7千円、企業債の元金償還金4億3,583万7千円等を計上した。	可決	
平成26年度阿賀野市病院事業会計予算 収益的収支の収入は7億8,314万3千円で前年度当初比2億8,758万円（58%）の増、支出は4億8,884万6千円で前年度当初比1億5,728万8千円（24.3%）の減とした。政策的医療等交付金（普通交付税病床割相当額）2億2,887万3千円、企業債等の支払利息1,136万5千円等を計上した。資本的収支の収入は50億1万1千円で前年度当初比33億5,317万4千円（203.6%）の増、支出は50億972万3千円で前年度当初比31億7,757万2千円（173.4%）の増とした。新病院整備事業費46億9,009万1千円、企業債の元金償還金1億9,228万8千円等を計上した。	可決	
条 例	阿賀野市空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例の制定について 市内において空き家等が放置され管理不全となることを防止し、又は管理不十分な状態の解消を促し、生活環境の保全及び安全安心なまちづくりの推進に寄与すると共に、空き家等の有効活用により定住の促進及び地域交流拠点の整備を図ることを目的に制定する。	可決
	阿賀野市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について 消防組織法の改正に伴い新たに制定する。	可決
	阿賀野市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について 支所機能見直しに伴い支所長の配置を「参事級」から「副参事級」に変更して職名を「副参事」とし、行政職給料表級別職務分類表から「支所長」の職名を削除する。	可決